

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	514	訪問指導事業(負担金分)	01	01	一般会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	04	04	衛生費
担当部課名		青山健康福祉課	01	01	保健衛生費
作成者氏名	奥田充法	連絡先	01	01	保健衛生総務費
		52-3228	102	102	保健事業
			05	05	訪問指導事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	心身の状態から保健指導が必要な方	対象者の生活の確保することができ、健康の保持・増進をはかることができる。
本年度事業内容	訪問を希望されている方や訪問が必要な方に対し、保健師や看護師が訪問し必要な保健指導を行う	
開始年度	平成 年度	終了年度
	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.2	0.2
人件費合計(A)	720	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	42	48	48
委託料			
その他	42	48	48
合計(A+B)	762	1,488	1,488
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	8	32	32
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	754	1,456	1,456
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
訪問指導人数	件	25	25	25			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
訪問指導件数	訪問指導延べ件数	件	25 目標 ()	25	25
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

個別に訪問をすることにより、市民との信頼関係が生まれ脆弱者、閉じこもり、

評価	必要性	3	生活の質を向上させるためにも訪問指導日常生活の場に直接訪問できるので、適切な指導ができる。	総合評価
	有効性	3		C
	達成度	3		
	効率性	3		